

# 日本マクロエンジニアリング学会 第38回冬季研究大会

主催：日本マクロエンジニアリング学会（JAMES）

後援：日本工業大学

NPO マクロエンジニアリング研究機構(RIMEP)

日本マクロエンジニアリング学会は「研究、発表、実装を通じ、社会に貢献する」としております。経済学の分野でも現実のほころびに対し、新しい対応が求められていると感じられますが、マクロ経済学の「基本前提」について、実際面から岩手県滝沢市を事例として都市近郊農業における農地流動化に関する一考察について、報告がございます。

一般の方も含め多くの会員の皆様のご参加と活発な質疑をお持ち申し上げます。

日 時 2020年5月16日(土) 13:00~14:30

場 所 Web会議

参加費 一般：なし（初回に限り一年間、本学会準会員になれる特典あり）  
本学会員：なし（学生は有効期限内の学生証を掲示いただければ無料）

プログラム 一般公演 発表30分、質疑10分（休憩を含む）

12:45 開場、受付

13:00 開会あいさつ 日本マクロエンジニアリング学会 会長 茂木 創

13:05 「マクロ経済学の『基本前提』」松谷泰樹（中央大学経済学部）

13:45 「都市近郊農業における農地流動化に関する一考察 ～岩手県滝沢市を事例として～」  
新田義修（岩手県立大学地域政策研究センター）

14:25 閉会、休憩

お問い合わせ 日本マクロエンジニアリング学会事務局  
〒195-0054 東京都町田市三輪町530-1 (株) デザインウォーター内  
電話 044-701-0600 FAX 044-988-1876  
Mail : info@jame-society.jp URL : <http://www.jame-society.jp/>



<沿革>

日本マクロエンジニアリング学会は、元外務大臣の大来佐武郎氏、OECD 科学技術政策委員会議長(当時)の大島恵一氏、元東京大学総長茅誠司氏、日本学術会議会長(当時)の伏見康治氏、日本学士院(当時)の和達清夫氏らの肝煎りで、1985年に創設された学術団体です。